



ことばときこえの教室だより

令和6年 No. 3

みなさん ^{きつおん}吃音 をご存知ですか??



^{きつおん}吃音って 何ですか?

言いたいことがあるのに

ことばがスムーズに出ない

タイミングが合わない

主な症状の例は...

「あ あ ありがとう」	「あ——りがとう」	「.....ありがとう」
【連発】	【伸発】	【難発】

心理的負担 ⇨ 大

より出にくい

他にもこんな症状があります

- 「えーと」「なんか」「あの」を入れる
- 「あ..りがとう」ととぎれる
- 「ありありありがとう」や「かわかわかわに 行ってきた」など
語や語の一部をくりかえす
- ことばを出そうと腕をふったり 顔に力が入ったり (随伴症状)

そして、吃音の特徴は

話さないと
わからない

周囲は
困らない

自分で
コントロール
できない

ツールが
ない

目立たないため
困難さが わかりにくい

本人なりの
困難さがある

誤解を
受けやすい

言えたり
言えなかったりする

当教室では、より多くの人に吃音を理解してもらうために 理解啓発が大切と考えています。

吃音の児童生徒がよりよく学校生活を送れるように 教職員対象の学習会を開きます!

桐生市内小中学校・義務教育学校教職員向け

吃音理解啓発「通級吃音学習会」を実施します。

★詳細は、後日 ★各学校へ案内をお送りします。

日時:8月28日(水)9:30~11:15 場所:桐生市立菱小学校通級指導教室

<学校生活で吃音のある小学生が困りやすい場面>

- ・日直の号令や司会
- ・自己紹介
- ・朝の健康観察で「はい。元気です。」と答える
- ・授業中、一人で音読 一人で発表
- ・九九等の暗唱を 早口で言う(時間をはかるなど)
- ・劇のセリフ
- ・卒業式の呼びかけ・返事
- ・委員会等の発表で決まったセリフを言う
- ・グループ学習での会話
- ・挨拶 など

参考資料:「発達教育 2023年3月号」



こんな対応があります 参考に・・・

- ☺日直を2人に または 先生と一緒に
- ☺音読は2人や数人、全員で
- ☺事前に本人や保護者と相談(吃音があっても音読や発表したい児童はいる)
- ☺複数のセリフを用意し、本番はどれを言ってもよいことにする
- ☺本人と困っていないか定期的に確認
- ☺速さではなく内容で評価
- ☺自己紹介や健康観察の言葉を決めずに、本人の言いやすい言葉にする
- ☺話し終わるまで待つ
- ☺ゆったりとした態度や口調で話しかける
- ☺「ゆっくりでいいよ」「落ち着いて」などの話し方のアドバイスはしない

詳細は 菱小ホームページ 通級指導教室(言語・難聴)「吃音について」



6月17日(月)~21日(金) 言語・聴力に関する相談のため、指導お休み